

# JR総連青年協議会第13回定期総会開催!!

2012年7月29～30日にかけて、東京・晴海グランドホテルにおいて、JR総連青年協議会第13回定期総会が行われました。

JR総連青年協議会は、JR貨物労組、JR北海道労組、JR東労組、システム労(鉄道情報システム)、JR東海労、JR西労の青年部員で構成し、普段よりたたかひの共闘や、沖縄平和行進や日韓青年労働者交流など交流も多く行われています。また、「鷺別機関区、室蘭総鉄運転課の存続を求める署名」では、JR総連青年協議会の仲間から非常に多くのご協力を頂きました。



定期総会は、各単組のたたかひの報告や、取り組みの中での苦悩や嬉しかった事。脱原発やえん罪を許さないたたかひ。さらに各単組が直面している問題などを話し合い、問題解決に向け共に議論していく中で、仲間とこれまでに以上に連帯したたたかひをつくっていかうという場です。



質疑では、貨物労組からは、◎署名に対するお礼 ◎組合にとってのレクの重要性 ◎国鉄改革25年が経過し、これまで以上に雇用と職場と生活を守る取り組みを強化していく ◎会社の安全軽視の姿勢を許さない ◎労働者の分断に負けない 等の発言を行いました。

また、JR東労組からは、グリーンスタッフの仲間が「契約社員にとって『契約』の縛りがあり、会社に何も言えない現状がある。そんな仲間組合の存在と役割を伝えている」という発言があり、改めて組合の意義と役割について考えさせられました。

1日目夕方の交流会では、各単組・各地方から名産品を持ち寄り、仕事の事だけでなく、趣味の事、プライベートな事など大変楽しく話ができて非常に盛り上がりました。

2日間を通じて、たたかう青年部の力で会社からの攻撃をはねのける交流と連帯を創ることができました。

